



生ごみ堆肥化リサイクル事業

平成25年度 補正予算事業

実施した事業の概要と成果

一般廃棄物、事業系廃棄物及び産業廃棄物等（以下、廃棄物という。）に含まれる生ごみ及び食物残渣を収集し、補助事業にて導入した密閉式コンポストにて堆肥化処理を行った。これにより未使用有機物のひとつである生ごみの減量化とリサイクル社会へ貢献が出来るシステムの構築を図ることを目的に補助事業を実施した。

実施にあたって、当組合の営業区域である阿久根市に堆肥化の計画について賛同を得られたことから、阿久根市内にモデル地区を設け、地域住民及び企業の協力のいただき、廃棄物の収集作業の円滑な実施のため、また、収集した廃棄物を使った堆肥化処理の検証作業を行った。検証の結果、廃棄物の堆肥化が可能であることを確認することができた。



一般廃棄物の収集場所に設置された容器



廃棄物が入った容器の回収作業



技術開発や課題解決への取り組み

市街地で廃棄物処理を行う際の課題である騒音や異臭、設置にかかる土地の確保といった点を解決し、事業を円滑に行うため、これらの対策に優れた密閉式コンポストを設置することにより課題を解決した。

次に収集については、阿久根市6地区(36ステーション)をモデル地区として、円滑な収集運搬が実施できるか検証を行った。廃棄物収集の方法は、モデル地区の住民に分別処理をお願いする形式で行い、分別処理された容器を当組合の組合員が収集運搬する形式をとった。検証の結果、モデル地区内においては、住民の意識が高く、協力的に分別を行ってもらえたことにより、円滑な収集が可能であることを確認できた。



収集した廃棄物をコンポストへ投入



堆肥化された廃棄物

事業者 北薩環境管理協同組合

代表者 代表理事 馬見塚 祐二

設立年月 平成8年9月

所在地等 〒899-1131
阿久根市脇本9876
TEL: 0996-84-2875
FAX: 0996-84-2875
E-mail: kumiais2012@yahoo.co.jp

事業区分 ものづくり技術

資本金額 100万円

従業員数 4人

業 種 廃棄物処理業

北薩環境管理協同組合 の

生魂

代表理事

馬見塚 祐二



補助事業取り組みへのきっかけ・目的は？

廃棄物の最終処分場の確保が全国的に問題となる中、当組合が営業区域とする阿久根市では近隣市町で共同設置した焼却処分場を活用してきた。

しかし、近い将来に、同施設での受入が不可能となることが明白となったことがきっかけとなり、廃棄物を埋め立てない形の処分を検討した結果、密閉式コンポストを活用した廃棄物の堆肥化(リサイクル)に取り組むこととなった。

今後の取り組みは？

現在、本施設に搬入される廃棄物は阿久根市内から持ち込まれるものに限られている。しかし、全国的に問題となっている最終処分場の問題は鹿児島県においても同様であり、今後は隣接する市町からの受入も検討されており、環境に配慮した同施設の積極的な活用を推進していく予定である。